

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	芝浦工業大学
申 請 区 分	タイプB
〔評価コメント〕	
<p>世界に貢献できる理工学人材の育成を目標に、専門能力の他にコミュニケーション力、グローバル人間力、異文化理解力、問題解決能力をトータルに涵養するという教育プログラムが構想されており、目標とする人材像もわかりやすい。特にグローバル人間力を備えた人材を学生の 35%以上とするという目標は妥当である。学生の語学力向上に関する取り組みも挑戦的であり、習得した語学力の評価方法も具体的である。また、教職員のスキルアップやカリキュラムの構築についても既存の取り組みをベースに良く練られており、教員配置・処遇についてもきめ細かかつ建設的な仕組みが検討されている。加えて、学生の留学サポート体制についても現状からの飛躍が見られる。PBL の運用に関わる、具体的なテーマ設定をした国際プロジェクトのアイデアも、実現可能性が高いように思われる。</p> <p>しかしながら、PBL 科目における学生の評価方法をルーブリックで行うと言うが、PBL の実施に際しては、グループ内で積極的に発言し課題に対しても意欲を持って取り組む学生とそうでない学生がいるため、全体的な質の維持に多くの工夫を要する。PBL の効果とその質の担保を図るための具体的な取り組みをもう少し具体的に再検討することが望まれる。また、PDCA サイクルが示されているが、その運用の際、チェックされた具体的な内容の提示とそれへの対策でなぜ効果が期待できるのかについても、もう少し具体的に検討することが望まれる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	